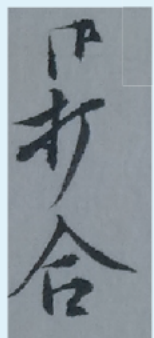


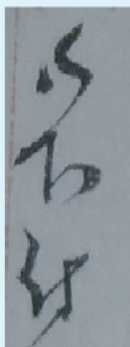
# 御と候 を覚えよう

史料の中に頻出する「御」と「候」。まずはこの2文字のくずし方を覚えましょう。頻出する文字は、単なる点のようにくずされてしまうこともあり、注意が必要です。

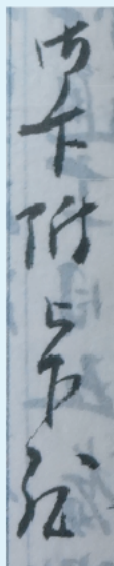
## 御の事例



御打合



御下付



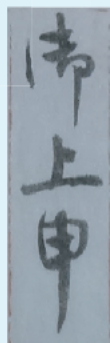
御下附被下度



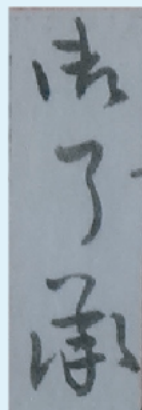
御用相勤メ



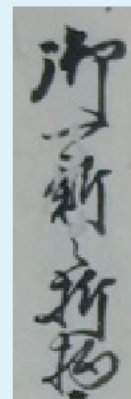
御開催



御上申



御了承

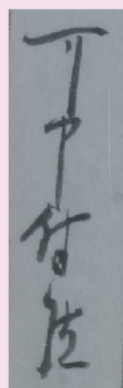


御一新之折柄

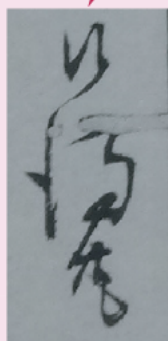
ついでに「被」（れる・られる）や「度」（～たし）などのくずし方もチェックしましょう。

## 候の事例

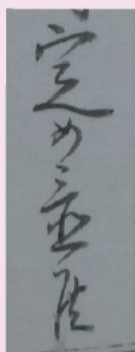
「御」のくずしのようにも見えますが、「候」です



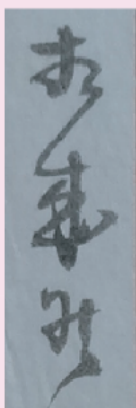
可申付候



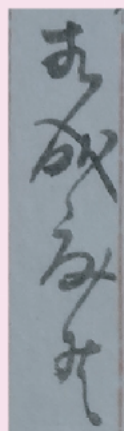
候得共



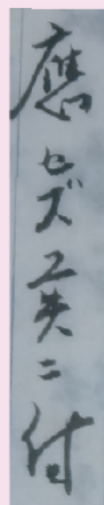
定め置候



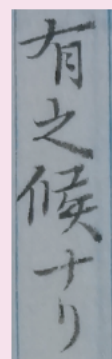
相成候



相成度候



應セズ候二付



有之候ナリ

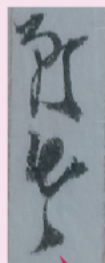
これは楷書体で書かれています



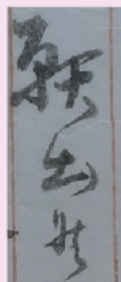
奉恐察候



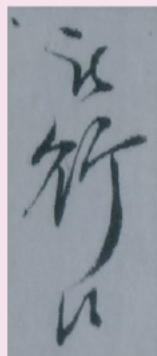
及上申候也



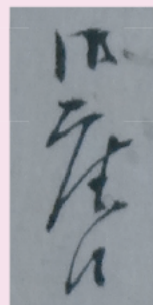
願出候



願出候



被行候



御座候

「候」は、最終的にはただの「、」のようになることも多いので、注意が必要です。